2019 年度サンディエゴ州立大学 ALI 夏季語学研修 体験記

経済学部 1年 二宮 夢理

※記載の学年等は参加当時(2019年度)のものです

今回、夏季語学研修に参加した理由は、語学力の向上はもちろんですが、日本と外国の違いに興味を持っていたからです。参加者が例年、5名から 10 名程度のところが、今回は自分一人だと聞いた時は参加をするかどうかとても悩みました。しかし、高校生の時に2週間ほどの語学研修に参加しようとして、結局、怖じけづいて参加せず、とても後悔をしたことがあったので、今回こそは絶対に後悔はしたくないと考え、参加を決意しました。

ホームスティ先の家族は5人家族でした。また、自分以外にもう一人、日本人の留学生がいました。初めは、ほとんど自分が伝えたいことが通じず、かなり落ち込みました。通じないことに対する恐怖心から英語で話すことが少し怖くなったこともありました。しかし、その恐怖心は少しずつなくなっていきました。その理由は、ホストファミリーがとても優しく、コミュニケーションをたくさん取ろうとしてくれたからです。ホストファミリーは、たくさん質問してくれたり、私が話をしようとするとテレビの音量を下げて聞いてくれたり、ゆっくり話してくれたりしました。2週間くらい経つと、コミュニケーションのコツが掴



めてきました。例えば、うまく伝わらない単語は別の単語に置き換えること、ネイティブスピーカーがよく使う単語やフレーズを実際に使ってみること、失敗を恐れずに話をしてみることがコミュニケーションのコツだと感じました。コミュニケーションを取る機会を増やす為に、夕食の時に話をしたり、夕食後にリビングに残って一緒にテレビを見たりしました。

会話の内容は様々でした。特に印象的だったのは、将来の夢について話したことです。ホストファザーとホストマザーに「将来の夢は?」と聞かれ、話したことで自分の将来について考える良い機会になりました。また、ホストファミリーのアドバイスもとても参考になりました。また、9・11について話したことも印象的でした。その日はちょうど、9月11日だったので、テレビで盛んに9・11について報道されていました。その時にホストファザーが9・11について詳しく話してくれました。歴史の授業で習った程度しか知らなかったので、その話に大きな衝撃を受けました。



授業よりたくさんありました。

平日は語学学校に通いました。学校は、9時30分から15時30分までで、speaking、listening、writing、readingの授業がありました。自分の自己紹介をビデオに撮り、それを提出すると言ったユニークな課題やアメリカでのエッセイの書き方の授業などがあり、楽しいものでした。クラスメイトは日本、中国、台湾、サウジアラビアなど出身の人がいて、授業の中でお互いの国の習慣や流行について話しました。初めて知ることが多かったので、とても勉強になりました。また、先生が質問し、それに対して学生が答える機会が日本での



休みの日や放課後はホストファミリーや現地で知り合った友人達と様々な場所に行き、いろいろなものを食べました。家の近くの展望台に夕日を見にいったり、オールドタウン、ダウンタウン、ビーチ、リトルイタリー、ベースボールスタジアム、ディズニーランド、ショッピングセンターなどに行きました。

特に印象的な経験は、レストランでの会計の仕方と"Uber"です。レストランではテーブル会計で支払いをします。チップの記入欄などもあり、慣れないうちは大変でした。アメリカではクレジットカードを使う人が非常に多いためか、20ドル以上の紙幣を使うと偽札かどうかペンで確かめられることが多かったので、とてもびっくりしました。

2019 年度サンディエゴ州立大学 ALI 夏季語学研修 体験記

"Uber"は一般の人がタクシーの運転手をするシステムです。格安でタクシーの様なものを利用できるので、とても便利でした。車での移動が多いアメリカならではのシステムなのかなと思いました。食べ物はハンバーガーを食べることが多かったです。日本食の料理屋もあり、そこでは現地の方達もお箸を使っていたのでびっくりしました。

ホストファミリーが作ってくれる料理はとても美味しかったです。特に、スクランブルエッグとチャーハンとハンバーガーが美味しかったです。最終日は、晩御飯に外のグリルで焼いたチキンを用意してくれました。また、ホストファーザーやホストマザーに「一緒に過ごした時間はとても楽しかったよ」と言ってもらえたのでとても嬉しかったです。ホストファミリーに感謝の気持ちをうまく英語で伝えられる自信がなったので、リトルイタリーで買った便箋に手紙を書いて渡しました。とても喜んでくれたので、書いてよかったなと思いました。





うまくいかないこと、予想外のことが想像以上にたくさんあり、大変なこともありましたが、1ヶ月、アメリカに滞在したことで得ることができた経験はとても充実したものでした。様々な考え方、習慣を持った人がたくさんいることに気がつき、大



きな刺激を受けました。世界中の人たちと話すためには、語学力は必要不可欠であることも感じ、語学力の向上のために英語の学習にしっかり取り組もうと思いました。

最後に、今回の研修に参加するための手続きなどをサポートしてくださった先生方、語学学校での先生や友人達、ホームスティ先で一緒になったルームメイト、とても親切で毎日美味しいご飯を作ってくれたホストファミリー、一人ででも行くと言って心配させたけれど貴重な体験をさせてくれた家族に心から感謝しています。